

当推進センターは「暴力団のない安全で安心して暮らせる岩手県」の実現を目指し県民の皆さんと力を合わせて「暴力団追放運動」を強力に推進します。



暴^{バウ}追^{ツイ}い^イわ^ワて

Vol.89

令和8年1月発行



冬の広田湾(陸前高田市)

主な内容

- 1 …… 新年のご挨拶
岩手県公安委員会 委員長 小野 公代
- 2 …… 岩手県内の暴力団情勢
- 3 …… 令和7年度 岩手県暴力団追放県民大会
暴力団追放紫波・矢巾地区大会
- 6 …… 県内の地域暴力団排除活動状況
- 7 …… 岩手県暴力団追放推進センターからのごあんない

暴力団追放「三^{プラスワン}ない運動+1」

- ★ 暴力団を恐れない
- ★ 暴力団に金を出さない
- ★ 暴力団を利用しない
- ^{プラスワン}
+1 暴力団と交際しない

新年のご挨拶



岩手県公安委員会
小野 公代 委員長

新年おめでとうございます。県民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろから、暴力団排除活動をはじめ、公安委員会ならびに県警察の各種活動に御支援と御協力ををいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

私は、公安委員に就任して9年目、昨年7月からは3度目の委員長職を務めさせていただいております。本年も皆様からの御支援を頂戴し、岩手県の治安維持に尽力して参ります。

近年、全国的に暴力団構成員等の数は減少しており、県内でも同様の傾向にあります。これは、全国的に暴力団排除の機運が高まり、継続的に多くの事業者が、暴力団との関係遮断を明確に表明し、経済取引や契約からの暴力団排除に対して積極的に取り組んできた成果が実を結んだものと理解しているところです。

しかし、幾度となく報道されている「匿名・



流動型犯罪グループ」、いわゆる「匿流」による特殊詐欺や強盗事件の発生が、体感治安に大きく影響を与えている状況にあるところ、「匿流」等の犯罪グループは暴力団と結びついている可能性も指摘されており、暴力団は依然として社会の脅威になっているといえます。

私ども公安委員会といたしましては、暴力団による被害拡大防止と資金源剥奪のため、暴力団対策法や岩手県暴力団排除条例等を効果的に運用して参りますほか、10代や20代の未来ある若年層世代がいわゆる「闇バイト」によって、犯罪の実行犯にならないように、「入口暴排」につきましても、岩手県暴力団追放推進センターと連携を図りながら、取り組みを推進して参ります。

皆様方におかれましては、「暴力団のない安全で安心な岩手県」の実現に向けて、引き続き、関係機関、団体等と連携した暴力団追放運動に御協力くださいますよう心よりお願い申し上げます。

結びに皆様方の今後益々の御健勝と御多幸を申し上げ、新年の御挨拶といたします。



岩手県内の暴力団情勢

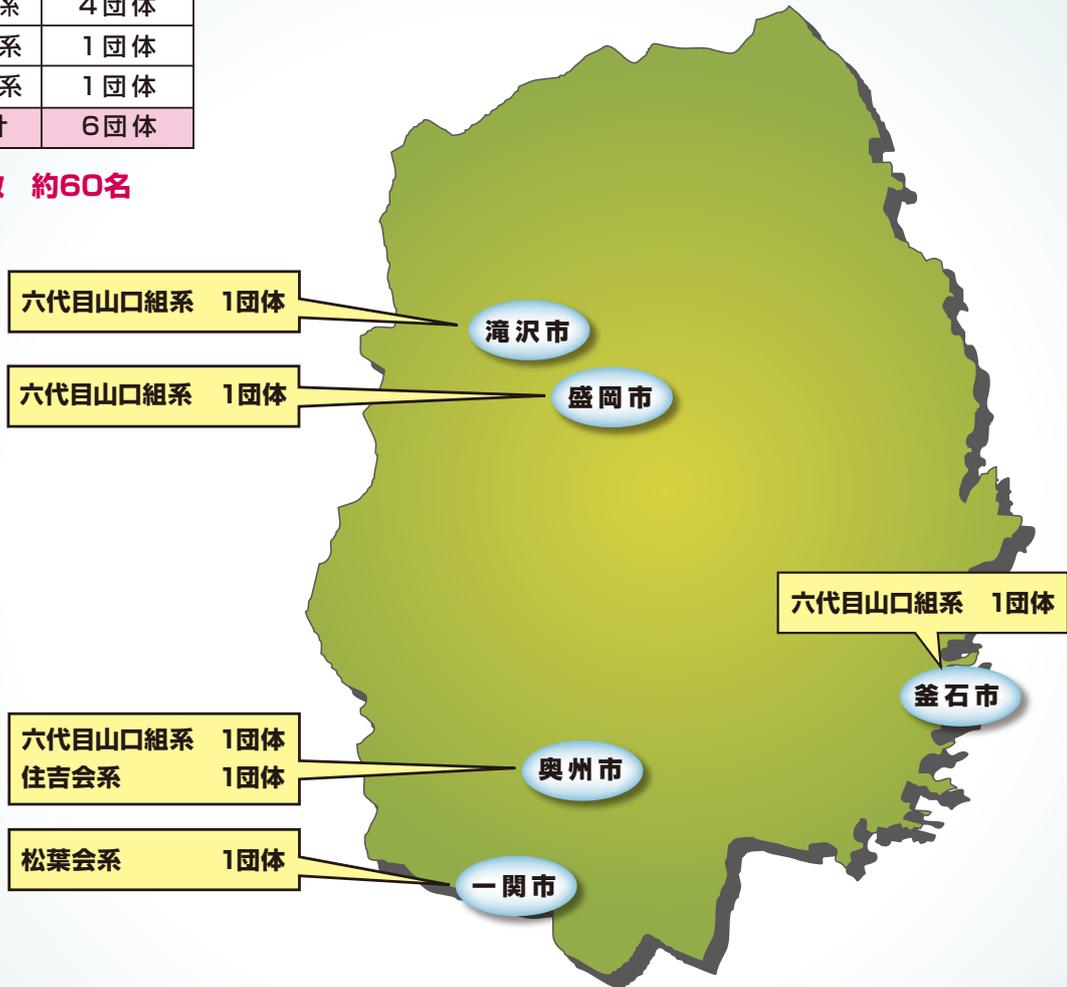
(令和7年11月末現在)

1 県内の暴力団分布図

岩手県内の暴力団勢力は、6団体約60名を把握しています。

団体名	団体数
六代目山口組系	4団体
住吉会系	1団体
松葉会系	1団体
合計	6団体

勢力数 約60名



2 県内の暴力団構成員等の推移(人数は概数で表示)

令和3年末と比較し、暴力団構成員等の数は約40名減少しています。





令和7年度 岩手県暴力団追放県民大会 暴力団追放紫波・矢巾地区大会

令和7年10月31日、矢巾町文化会館（田園ホール）において、来賓に岩手県公安委員会の小野公代委員長をはじめ、多くの方々の御臨席を賜り、県内各地から約500名が参加し、令和7年度岩手県暴力団追放県民大会・暴力団追放紫波・矢巾地区大会を開催しました。

第1部

本大会第1部は、矢巾町防犯協会前澤光男副会長の「開会の言葉」に始まり、岩手県暴力団追放推進センター会長達増拓也岩手県知事（代理出席佐々木淳副知事）、紫波地区暴力団追放推進委員会高橋昌造矢巾町長（代理出席岩淵和弘矢巾町副町長）、岩手県暴力団追放推進センター副会長増田武志岩手県警察本部長（代理出席熊谷秀一刑事部長）のあいさつに続き、個人・団体の暴力追放功労表彰が行われました。

その後、岩手県公安委員会小野公代委員長、岩手県議会城内愛彦議長（代理出席佐々木努副議長）から御祝辞をいただき、矢巾町防犯協会石川敦子副隊長、紫波町防犯隊高橋吉見隊長の大会宣言が読み上げられ、盛大な拍手で採択されました。



大会会場



会場全景



開会のことば

矢巾町防犯協会 前澤光男副会長



主催者あいさつ

佐々木淳 岩手県副知事



矢巾町 岩淵和弘副町長



岩手県警察本部 熊谷秀一刑事部長



来賓祝辞

小野公代 岩手県公安委員長



佐々木努 岩手県議会副議長



大会宣言

暴力追放功労表彰

この大会において、次の個人・団体が、それぞれ受賞されました。（以下順不同、敬称略）

東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会長・東北管区警察局長連名表彰

受賞者(敬称略)

- 個人 ● 高橋富一（八幡平市）
写真左側
- 団体 ● 紫波地区暴力団追放推進委員会
写真右側



岩手県暴力団追放推進センター会長(岩手県知事)・岩手県警察本部長連名表彰

受賞者(敬称略)

- 個人 ● 山口朋久(盛岡市)
写真左側
- 団体 ● 小田島秀一(北上市)
写真右側



感謝状贈呈



岩手県暴力団追放推進センター会長(岩手県知事)感謝状

受賞団体(敬称略)

- 株式会社いわぎんディーシーカード
- 株式会社いわぎんクレジットサービス
- 一般財団法人岩手済生医会三田記念病院
- 岩手ヤクルト販売株式会社
- 株式会社M・K・G
- アーク株式会社
- 協同組合 建翔
- 全国共済農業協同組合連合会岩手県本部
- 株式会社東北ジェーシービーカード
- 盛岡遊技業組合
- 岩手県コンビニエンスストア等防犯対策協議会連合会
- 仙建工業株式会社盛岡支店
- 株式会社中央自動車学校
- 株式会社マルイチ
- トヨタモビリティパーツ株式会社北東北統括支社
- トヨタL&F岩手株式会社
- 株式会社NIPPON岩手統括事業所
- 株式会社パウハウス
- 東日本建設業保証株式会社岩手支店
- 株式会社ホンダモビリティ東北
- アルファクラブ東北株式会社岩手支社
- 岩手県警友会連合会
- きたぎんユーシー株式会社
- 社団医療法人法成会 平和台病院

- 医療法人社団帰厚堂 南昌病院
- アイ・ケイ・ケイ株式会社盛岡支店
- 税理士法人秋山会計事務所
- 有限会社アラジン
- 株式会社イシイ東北孵卵場
- 岩手トラックターミナル株式会社
- 株式会社いんべ
- 有限会社国見温泉
- 社会福祉法人康済会
- 社団医療法人啓愛会孝仁病院
- 医療法人社団恵仁会
三愛病院附属矢巾クリニック
- 株式会社イースタンスポーツ
盛岡スターレーン

個人(敬称略)

- 佐藤 英憲(盛岡市)
- 佐々木 博(盛岡市)
- 牧野かおり(盛岡市)

「36団体、3名」



代表受領
株式会社 いわぎんディーシーカード

第 2 部

講演の部

岩手県警察本部長、第88代警視総監ならびに初代原子力規制庁長官を歴任した、池田克彦氏をお招きし「危機管理と組織の在り方」をテーマに、

- ・リスクコントロール
- ・ダメージコントロール
- ・世論対策
- ・組織の在り方

について、具体的な事例を交えてお話をいただきました。



池田克彦氏

ふれあいコンサートの部

大会にご来場した皆様へ少しでも、和やかな雰囲気を感じていただこうと岩手県警察音楽隊を招き、ミニコンサートを開催しました。

刑事ドラマのテーマ曲を始め、お馴染みの曲などの演奏や詐欺被害防止の寸劇などをお楽しみいただき、大いに会場内が盛り上がりしました。

県警音楽隊によるコンサートの模様▶



吉田理事長「暴力追放栄誉金章受賞」

—県内2人目の栄誉—

当暴力団追放推進センターの吉田瑞彦理事長は、令和7年11月21日（金）東京明治記念館で行われた全国暴力追放推進運動中央大会において、暴力追放にかかる表彰最高位である「暴力追放栄誉金章」を受賞しました。

吉田理事長は、平成14年から岩手県民事介入暴力対策委員を務め、同委員会の委員長を歴任後当暴力団追放推進センターの理事長に就任しました。

その長年の間、暴力団排除活動に多くの功績を残し、本年度、警察庁長官・全国暴力追放推進センター会長連名の「暴力追放栄誉金章」を受賞されました。



◀ 吉田理事長



令和7年度 第1回臨時理事会の開催

令和7年12月5日（金）、「令和7年度第1回臨時理事会」が理事8名、監事2名の出席により開催されました。

本理事会では、「令和7年度上半期事業報告及び職務の執行状況並びに決算報告」について審議が行われ、不当要求防止責任者講習会について、質疑があり、当暴追センター千葉専務理事、警察本部組織犯罪対策課から回答がなされました。

また、報告事項として「令和7年度岩手県暴力団追放県民大会、暴力団追放紫波・矢巾地区大会」の開催結果および暴力追放にかかる表彰について千葉専務理事から報告がなされました。



◀ 理事会開催の様子

吉田理事長のあいさつ▶



県内の地域暴力団排除活動状況 (順不同)

● 暴力団追放盛岡市民会議

10月21日、盛岡市大通商店街において、暴力団排除、客引き行為の排除、防犯啓発を目的として、警察及び構成団体、盛岡市大通商店街協同組合と合同で啓発用ポケットティッシュを配布しながら、街頭キャンペーンを実施した。



● 花巻市防犯協会

10月19日「花巻市安全・安心まちづくり大会」が開催され、参加した市民とともに暴力団追放を宣言した。12月には市内約260箇所の飲食店に防犯グッズを配布しながら啓発活動を実施した。



● 八幡平市防犯協会

12月16日西根地区、同18日安代地区において、年末特別警戒パトロールを行い、駅周辺の飲食店、商店、宿泊施設を巡回して啓発用チラシを配布し、地域安全と暴力団追放の意識向上を図った。



● 暴力団追放二戸地区民会議

11月20日、「令和7年度暴力団追放二戸地区民会議」を開催し、暴力団情勢と特殊詐欺への理解を深める講演、アトクシオンのほか、標語コンクールの表彰、大会宣言を採択し暴追意識の高揚を図った。



● 暴力追放宮古地区県民会議

12月19日午後6時から宮古市交通安全対策協議会主催の「飲酒運転根絶大作戦」に併せ、当地区会員が市内中心部の飲食店約90店に暴排グッズを配布し、啓発活動を行った。



● 暴力団追放胆江地区民会議

12月17日、「地域安全・暴力団追放胆江地区民会議」を開催。奥州警察署刑事課長の講話を通じて、暴力団情勢について理解を深めるとともに、暴力団追放三ない運動+1などの大会宣言を共有し、暴排意識を再確認した。



● 暴力団追放岩泉・田野畑地区民会議

11月9日、岩泉町内の祭事にて、地域安全運動と合わせて、暴力追放広報活動を実施するとともに暴力追放のクリアファイルを作成し、広報活動に役立てた。



● 暴力追放釜石地区会議

7月4日、「令和7年暴力追放釜石地区会議総会」で会員対象の暴力団排除の研修会を開催したほか、岩手県暴追センターの支援を受け、老朽化した広報看板を新たに作成した。



教材用DVDの貸出について

当センターでは、不当要求防止責任者講習会に使用するDVDの貸出を行っております。暴力団からの不当な要求に限らず、現在問題となっているカスタマーハラスメント（いわゆるカスハラ）の対策にも、応用できます。各行政機関、企業、店舗等で勤務する方々の研修や、各種団体・会合の教材として役立てていただければと思います。



申し込み手続き等

- 1 使用する期日に余裕をもってセンターへ電話でお問い合わせ下さい。
(お問い合わせ先：019-624-8930)
- 2 DVDは古い物から新しいものまで数種類ありますので、研修・会合の内容について教えてください。
- 3 研修等の内容に合ったDVDを借りる時は、「貸出申込書」を提出していただきます。
- 4 DVDの貸出・返却は出来る限り、当センターに直接お越し願います。ただし、遠方等で直接受領・返却が困難な時は、お問い合わせ下さい。

あなたの職場を暴力団等から守るための講習です。

不当要求防止責任者講習 **無料**

暴力団等から不当な要求を受けた時、どのように対応すべきか、講習により具体的な要領をマスターしておくで安心です。



暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、^{プラスワン}+1暴力団と交際しない

暴力団のことで
お困りの方は気軽に
まずはご相談を
(相談無料・秘密厳守)

公益財団法人 岩手県暴力団追放推進センター

(公安委員会指定 岩手県暴力追放運動推進センター)

〒020-0022 盛岡市大通1丁目2番1号 岩手県産業会館

TEL ▶ 019-624-8930

FAX ▶ 019-656-0886

暴追センターへのご意見・ご要望がありましたらお寄せ下さい。